

みんなで作ろう 安心の街

令和4年3月号 No. 92
(公財)宮崎県防犯協会連合会

うそ電話詐欺（特殊詐欺）の被害状況

～令和3年12月末（暫定値）～

1 全国及び宮崎県の被害状況

区分	認知件数	前年比	被害金額	前年比
全国	14,461件	+911件	278.1億円	-7.1億円
宮崎	27件	+8件	6,340万円	+3,754万円

- 全国及び本県のうそ電話詐欺（特殊詐欺）の被害状況は、認知件数は前年より増加し、1件当たりの被害額は全国で約192万円、本県で約238万円に上るなど、依然として高い水準にある。

2 宮崎県内の手口別・年代別被害状況

区分	全体		オレオレ		架空料金請求		融資保証金		還付金		金融商品		ギャンブル	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
29歳以下	4	1	1		3	1								
30歳代	0	1				1								
40歳代	3	0			2		1							
50歳代	4	3			4	3								
60～64歳	2	0					1						1	
65～69歳	2	2			2				2					
70歳代	2	2			2						1			1
80歳以上	1	0	1											
合計	18	9	2		13	5	2		2		1		1	1

- 男女別では、被害者27名のうち18名（約68%）が男性である。
○ 年齢別では、被害者27名のうち9名（約33%）が65歳以上の高齢者である。
○ 手口別では、被害者27名のうち18名（約68%）が架空料金請求詐欺である。
○ 手口別の前年比は、オレオレ詐欺（+2件）、架空料金請求詐欺（+12件）、融資保証金詐欺（+2件）、金融商品詐欺（+1件）、ギャンブル詐欺（+2件）が増加し、預貯金詐欺（-6件）、還付金詐欺（-3件）、キャッシュカード詐欺盗（-2件）が減少している。

3 還付金名目のうそ電話詐欺が急増中！！

令和4年に入り、県内の高齢者世帯を中心に、還付金詐欺に関する不審電話が急増しています。1月だけでも、架空料金請求詐欺3件（被害額130万円）、還付金詐欺1件（被害額150万円）の計4件（前年同期比+4件）の被害が発生しています。

【このような電話がかかってきたら要注意】

- 自治体や金融機関等の職員を名乗る人物（男女を問わず）から、
- ・ 過払い金（介護保険料、医療費、年金等）があります。
 - ・ 書類を送っていましたが、届いていませんか。
 - ・ ATMで返還手続きができます。
 - ・ 振込先の金融機関を教えてください。
 - ・ ATMに着いたら電話してください。

【被害防止のポイント】

- 常に留守番電話機能を設定して、電話の相手を確認する。
- 電話でお金の話をされたら詐欺を疑い、まず、家族や警察に相談する。
- ATMでの携帯電話の通話はしない、させない。
- 電話で個人情報（口座情報）を教えない。

～被害を防ぐ1番のポイントは「誰かに相談する」です！～

ATMコーナーで携帯電話を使用している高齢者等がいましたら、還付金詐欺に遭っている可能性があります。ぜひ声をかけていただくようお願いします。